

将来、地域の一員として、防災・減災を担う子

様々な自然災害から、
生きぬく子【自助】

主体的な行動力

どんなときも、自分の命は自分で守るために
◆危機意識を高くもつ ◆最善を尽くす ◆日常的な備えをする

危険回避能力

【知・理】【技】

危険予測に基づいた
◆基本的な身の守り方
◆状況に応じた身の守り方

【思・判】

危険を回避するための
◆適切な意思決定
◆適切な行動選択

危険予測能力

【知・理】

自然災害発生時に伴う
◆危険 ◆危険な場所
◆危険な行動

【思・判】

自然災害発生時において
◆何が危険なのか
◆なぜ危険なのか

「自分の命が助かる」または「命が助かった」うえで共助がある

自然災害発生後、
共に生きのびる子【共助】

協働的な実践力

どんなときも、他の人と共に生活するうえで
◆大切なことをする ◆自分ができていることをする

道徳性

【思・判】

他の人と共に生活する
うえで大切なことを
考える

社会性

【思・判】

他の人と共に生活する
うえで自分ができ
ていることを考える

【知・理】

自然災害発生後の生活・被災地の生活

自然災害発生後

自然災害発生時

うながす 他の方の自助を 支援する

【態】【技】

他の人と共に避難する
⇒率先して避難する

【態】【技】

大人に助けを求める
けがの処置・救急蘇生等

【知・理】

避難の仕方・けがの処置（救急蘇生法）等